2013年12月30日

各　　位

会社名　　新華ホールディングス・リミテッド
(URL：www.xinhuaholdings.com)
代表者名　　最高経営責任者（CEO）
レン・イー・ハン
（東証マザーズ　コード番号：9399）
連絡先　　経営企画室マネージャー
高山　雄太
（電話：03-4570-0741）

（続報）アンドリュー・キム氏に対する刑事訴訟判決の上告に対する決定に関するお知らせ

新華ホールディングス・リミテッド（以下「当社」といいます。）は、Kim Sung Kook, Andrew氏（以下「アンドリュー・キム氏」といいます。）に対する刑事訴訟判決の上告に対する決定を受領しましたので、以下のとおりお知らせいたします。

１．背景

新華ファイナンシャル・ネットワーク（以下、「XFN」といいます。）は、新華ファイナンシャル・ネットワーク・コリアカンパニーリミテッド（以下、「XFN Korea」といいます。）の100％株主でした。XFN は2010年12月に、損失を出していたXFN Koreaの全株式をXFN Koreaの法的代表者であるアンドリュー・キム氏（Mr. Kim Sung Kook, Andrew）に譲渡しました。アンドリュー・キム氏の要望により、XFN は2010年12月20日に同氏と金銭消費貸借契約を締結して同氏に800千米ドル（789百万円）を貸し付けました。当該契約によれば、アンドリュー・キム氏は2011年12月30日から2015年12月30日にかけ、毎年1回ずつの計5回に分けて返済することになっておりましたが、1回目の支払期限である2011年12月30日から弁済がなされなかったため、XFNは貸付金の返済を求めて、2012年6月22日韓国で訴訟を提起しました。

XFN は2012年11月29日にアンドリュー・キム氏に対する民事訴訟の判決結果を書面にて受領しました。当該判決によりキム氏は上記の貸付金の返済、及び判決確定後の未返済分に対して20％の利息の支払いを命じられました。また当該民事訴訟にかかる費用もキム氏により負担されます。その後、アンドリュー・キム氏は期限までに上告しなかったため、当該判決が確定しました。

一方、XFN はアンドリュー・キム氏に対して、契約不履行の詐欺行為に関して、2012年6月22日に刑事訴訟を提起しています。

XFNは2013年1月14日にアンドリュー・キム氏に対する刑事訴訟の判決結果を書面にて受領しました。裁判所は当社のアンドリュー・キム氏の不履行に対する控訴を退けました。裁判所より上告のための証拠が不十分であるとの判断を下されました。

XFN は当該刑事訴訟の判決に対し、同意しかねる部分があり、2012年1月24日に上告することを決定し、直ちにその申請を行いました。

２．刑事訴訟（上告審）について
（１） 上告日：2013年1月24日
（２） 相手方：アンドリュー・キム氏
（３） 訴訟内容：同氏の契約不履行に関する詐欺行為
（４） 判決日：2013年12月20日

３．刑事訴訟の決定について
XFN は2013年12月27日にアンドリュー・キム氏に対する刑事訴訟判決の上告に対する決定を書面にて受領しました。当該決定では証拠が不十分であるとの理由により、アンドリュー・キム氏に対する詐欺行為の上告が認められませんでした。

４．今後の刑事訴訟に関する上告について
当社は裁判所の当該決定に対し、更に裁判所に不服を申し立てることは理論上不可能ではありませんが、当社の経営陣は上告が認められる可能性が低いと判断しています。従って今後上告はしないため、刑事訴訟おける判決は確定します。

５．今後の見通しについて
今回上告審において、当社の訴えが認められなかったため、アンドリュー・キム氏に対する貸付金及びその利子が返済されない可能性が高まります。ただ当社はアンドリュー・キム氏に対して民事訴訟にて勝訴しているため、今後はかかる勝訴判決に基づき、アンドリュー・キム氏に対する貸付金を回収に努めて参ります。

XFNはアンドリュー・キム氏に対する貸付金及びその利子を含む全額の882千米ドル（86百万円）を既に貸倒引当金として計上しております。民事訴訟の勝訴判決に基づき回収できなかった場合、当該貸倒引当金の取崩しを予定しております。なお、本件刑事訴訟における裁判所の決定により、追加で発生する費用はございません。

（注）「円」で表示されている金額は、2013年9月30日現在の株式会社三菱東京UFJ 銀行の対顧客電信売買相場の仲値である1 米ドル＝97.75円で換算された金額です。

以上

新華ホールディングス・リミテッドについて

当社、新華ホールディングス・リミテッドは主に中国において事業を展開しているグループ企業です。当社は金融サービスの事業分野において商品並びにサービスを提供しています。東京証券取引所のマザーズ市場に上場（証券コード：9399）しており、香港に事業本部を構え、中国及び日本に拠点を配し、グローバルなネットワークを有しています。

詳細は、ウェブサイト：http://www.xinhuaholdings.com/jp/home/index.htm をご参照下さい。
本文書は一般公衆に向けられたプレスリリースであり、当社株式の勧誘を構成するものではなく、いかなる投資家も本書に依拠して投資判断を行うことはできません。当社株式への投資を検討する投資家は、有価証券報告書などの提出書類を熟読し、そこに含まれるリスク情報その他の情報を熟慮した上でかかる判断を行う必要があります。本書は多くのリスク及び不確定要素を含むいくつかの将来に関する記述を含んでいます。多くの事項が当社の実際の結果、業績または当社の属する産業に影響を与える結果、将来に関する記述で明示または黙示に示される当社の業績と実際の将来の数値とは大きく異なることがあります。